

第1号様式（第8条関係）

令和 8年 4月3日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会議員

山崎 まゆみ

令和7年度 政務活動費に係る収支報告について

東員町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項（第2項）の規定により、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和7年度 政務活動費収支報告書

議員名 山崎 まゆみ

1 収入 政務活動費 120,000円

2 支出 (単位:円)

科 目	支出額	備 考
調査研究費	52,392	「防災と議員の役割」 「多様性・ダイバーシティ」 「炭素循環農法」(菌ちゃん農法)勉強会 「女性と政治」ほか
研 修 費	51,990	JIAM 研修 4回出席分の参加費・交通費 (オンライン研修1回参加費含む)
会 議 費	11,760	「日本女性会議 2025 樫原」参加
資料作成費	0	
資料購入費	4,960	書籍2冊購入「包括的支援」「こども食堂」
広 報 費	0	
事 務 費	0	
合 計	121,102	

3 残 額

0 円

注) 備考欄には、主たる支出内訳を記載する。

議員氏名：山崎まゆみ

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和7年度)

使途項目	調査研究費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
R7.5.10	「言葉の力」やりがいを見つける 「読書」との出会い 参加の交通	6,092 円	1
R7.9.24	「防災アップデート～ 京都大学公共政策大学院・JIAM 連 携セミナー」 参加の交通費 (JR 特等)	12,300 円	2
R7.10.18	「菌ちゃん農法」名張勉強 会 参 加費	7,000 円	3-1
〃	〃 (東員⇔名張) 交通費	7,714 円	3-2
R7.10.30	議員の資質向上と「議会運営の基本」 参加費	10,000 円	4
R7.12.20	ダイバーシティ 交通費	5,408 円	5
R8.1.25	女性参政権実現 80 周年、市川房枝シ ンポ (一宮市尾西歴史民俗資料館 交通費	3,878 円	6
		円	
		円	
		円	
合 計		52,392 円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

参考様式 4

使途項目	調査研究費	整理番号	1
------	-------	------	---

活動旅費明細書(令和7年度)

議員名 山崎 まゆみ

研修事項: 「言葉の力」やりがいを見つける「読書」との出会い

目的地: 三重県文化会館 大ホール (津市)

期 間: 令和7年 5月 10日 (1日間)

(1) 交通費 6,092 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
R7.5.10	自宅～ 三重県文化会館 往・復 58 km×@37=2,146	車	2,146 円
〃	三重県文化会館～ 自宅 往・復 58 km×@37=2,146	車	2,146 円
〃	桑名 IC ～ 芸濃 IC 往・復	ETC 利用料	900 円
〃	芸濃 IC ～ 桑名 IC 往・復	ETC 利用料	900 円
	～ 往・復		円
合 計			6,092 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円× 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 6,092 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 5 月 10 日 往 令和 7 年 5 月 10 日 復	
ご利用ありがとうございます。 利 用 証 明 書  NEXCO 中日本 NEXCO中日本お客さまセンター 0120-922-229 登録番号：T4180001056169 料金所(自) 桑名 料金所(至) 芸濃 25年 5月10日 11時41分 割引前料金 ￥1,290- 割引△ ￥390- 通行料金 ￥900- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A63505-101088-582832 (確) ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。 019	ご利用ありがとうございます。 利 用 証 明 書  NEXCO 中日本 NEXCO中日本お客さまセンター 0120-922-229 登録番号：T4180001056169 料金所(自) 芸濃 料金所(至) 桑名 25年 5月10日 16時42分 割引前料金 ￥1,290- 割引△ ￥390- 通行料金 ￥900- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A63505-101088-583939 (確) ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。 019
※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。 また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。	
使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

令和 8年 4月 3日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和7年 5月 10日 (土)
研修 (視察) 先	三重県文化会館 大ホール (津市一身田)
目的 (テーマ等)	「言葉の力」～やりがいを見つける「読書」という出会い～
参加議員名 (複数の場合記入)	山崎 まゆみ
資料添付の有無	⑦ ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 山崎 まゆみ 〕

《研修概要、内容》

三重のまなび2025

テーマ『言葉の力～やりがいを見つける「読書」という出会い～

講師；中江 有里 氏 （女優・作家・文化庁審議会委員）

《概 要》

- 読書好きとして、書評も多く手掛ける。
- 読書することで得られた視点、言葉の力に気づかされた。
- 読書のきっかけとして、幼少期に家で本に接する機会が多いことで読書に繋がっている状況がある。
- 「家で本を読んでもらった」は減少しており、幼児期から過程で本と触れ合える環境づくりが重要。
- 特に小中学生において、「本を読むことが好き」の割合が減少して、不独読率が上昇している。
新型コロナウイルスの発生を受けて実施された図書館の臨時休刊、開館時間の短縮、入館人数の制限等を余儀なくされたことなどから、子どもが読書活動をする機会が減少し、「本を読むことが好き」の割合が減少した。
- 本好きな子どもの家庭では、家族も本を読んでおり、「家読」など家庭における読書活動の推進も重要で、保護者が読書について関心を高められるような取組は必要。家庭環境は大切。
- 紙媒体による読書が多いものの、電子書籍を読む割合も2割を超え、神と電子、ハイブリッド型読書への対応が必要。
- 中学生以下では、スマホやタブレットの使用時間が長い人は本を読んでいない傾向があり、家庭などにおけるスマホやタブレットの使用状況と読書活動との関連性について考えていく必要がある。
- 読み聞かせや学校の授業に読書を取り入れる等、子どもの年齢によって必要な取り組みが変わる。
- 過程で読書について話をする事については、園児保護者、小学生保護者でも高くなっており、園、学校と連携して読書活動の推進とともに、家読みなど、家庭における読書の大切さをさらに周知していく必要がある。
- 「能動的に本を読む」
受け身でなく、言葉をかみ砕く。
書いてあることを疑う。
「言葉の力」
1つ1つの文を読み流すのか、噛みしめるのか。それによって、得られるものは大きく変わる。
- 読書と同時に、書くことの勧め。→書くことで、読み方も上達する。

《所 感》

中江さんの優しい話し方に吸い込まれて、「長年の友達」のような存在であるほんとの出会いや、何のために読書するのかというような、読書の楽しさとともに、読書の大切さと、読書活動推進の必要性を改めて学ぶことができました。

文化庁審議会委員に就任され、政府有識者会議にも参加されるようになられ、子どもたちの読書活動の大切さを提言されています。

「本」「読書」＝本を選んで読む。と言うだけではなくて、「読書すること」＝そこから枝と葉とたくさん自分の人生を実りあるものにできると言うことを気づかせてもらえました。

初めてのこと、困難なことでもあえて挑戦すること。一つに絞るのではなく、様々な可能性を追求しながら自分の柱をいくつも持つこと、多角的な視点を得ることもできる読書の効能について、共感させられました。

特に感動したのは、「居場所を求める人」に「本というものがありますよ」と伝えたいというお話でした。「言葉の力」には背中を押してくれるということ、今後自分自身で大切に考えながら、こういう読書の効能について、周囲の人と共有していきたいと思います。

さらに、加齢とともに読書離れすることもあります。「読書は頭の運動」「短くても枚につい習慣化する」「本を読んで後悔することはない、歯磨き（＝清潔を保つ）のように本を読む（＝思考を保つ）ことは、状態を保つ力がある」というお話から、読書の「思考を保つ」ことも気づかせてもらえました。

読書の効能を改めて気づくことができ、良い講演でした。

当町の読書環境は町立図書館、学校教育現場共に恵まれていると思いますが、読書推進活動を、今後地域の皆さんと協力して取り組んでいきたいと思っています。

中江有里講演会

「言葉の力」

「やりがいを見つける」「読書」という出会い

何かを学びたいと思った時、本は一番身近なツールになります。
大人になってから学ぶことの楽しさ、生涯学習についてもお話します。

三重のまなび2025

2025年 5月10日(土) 14:00-15:30 (開場 13:00)

三重県総合文化センター 三重県文化会館 大ホール (三重県津市一身田上津部田 1234)

受講料 500円 | 自由席 手話通訳 / 要約筆記 / 託児あり

申込方法: 事前申込制・先着順

電話・FAX・ホームページ・窓口・郵送のいずれかで申込。

申込期間 2月20日(木) 9時～4月13日(日) 必着

申込はこちら



©オフィスアレヨン



三重県生涯学習センター (指定管理者: 公益財団法人三重県文化振興事業団)

TEL 059-233-1151 / FAX 059-233-1155 / E-mail manabi-kouza@center-mie.or.jp

開館時間 9:00～19:00 休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝休日の場合はその翌平日が休館日)

参考様式 4

使途項目	調査研究費	整理番号	2
------	-------	------	---

活 動 旅 費 明 細 書 (令和7年度)

議員名 山崎 まゆみ

研修事項: 防災アップデート～つながる。つなげる備えの先にある未来～

京都大学 吉田キャンパス

目的地: 国際科学イノベーション棟西館 (京都市左京区)

期 間: 令和7年 9月 24日 (1 日間)

(1) 交通費 12,300 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
R7.9.19	桑名～京都 JR 乗車券、新幹線座席指定券 往・復 切符購入代金	JR,新幹線	12,300 円
	～ 往・復		円
	～ 往・復		円
	～ 往・復		円
	～ 往・復		円
合 計			12,300 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円 × 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 12,300 円

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 9 月 19 日

京都大学
国際科学イノベーション棟
西館 5F階
HOKUBA シンポジウムホール
「防災ロボットへつながる、つなげる。
備忘の先にある未来」
参加時の交通費 ¥12,300
[内訳]
・ 京名 ↔ 京都
往復乗車券
¥6,160
・ 名阪 ↔ 京都
新幹線
座席指定券
往復分
¥6,140

領 収 書
Receipt
領収年月日 2025-9-19 登録番号: T3180001031569
金 額 ¥12,300 (消費税等込み) 税 10%
(クレジット扱い)
購入商品 JR乗車券類
(00196 4枚)
東海旅客鉄道株式会社
乗名MV1発行 10197-02
印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

お客様控 クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP R425
有XX-XX
会社名・会員番号 UFJ-XXXXXXXXXXXX1064 (JR東海)
取引内容:お買上 支払区分: - 括 IC ¥12,300
承認番号:220455ATCOOAE C01 券 4枚(冊) 京名 6,160
商品名: 指 定 券 9月24日 名古屋→京都 乗車券込み 他
乗車変更や払戻しの取扱箇所、内容、方法等に制限があります。
払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。
VISACREDIT 80000000031010 この控は大切に保存してください。
2025-9-19 00196-01 乗名MV1発行

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。
また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

「防災アップデート～つながる、 つなげる、備えの先にある未来～」

参加費

無料

京都大学公共政策大学院と全国市町村国際文化研修所（JIAM）では、毎年、両者の連携によりセミナーを開催してきました。

第17回となる今年は、阪神淡路大震災から30年に当たること、南海トラフ地震の被害想定見直しや防災庁設置の動きなどに加え、訪日、在日外国人の大幅な増加など、社会環境の変化も踏まえながら、市民レベルの防災対策を進めることの重要性について考える機会とすることを目的として開催いたします。

開催要項

日程 令和7年9月24日(水) 13:20～16:50 (開場12:50)

会場 京都大学 国際科学イノベーション棟西館 5階
HORIZAシンポジウムホール
(教室は変更となる場合がございます)

住所：京都市左京区吉田本町

対象 本テーマに関心のある方々

申込方法 こちらからお申込みください。
(令和7年9月10日(水)まで)



講演者

「市民参画型防災の新しいかたち：
シチズンサイエンスの視点から」

京都大学防災研究所巨大災害研究センター
教授 矢守 克也 氏



「国際化する日常における
減災コミュニケーション」

兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科
教授 阪本 真由美 氏



公益財団法人京都府国際センター
事務局次長 近藤 徳明 氏



京都大学吉田キャンパス アクセス

*駐車場はございませんので、市バス他、公共交通機関をご利用ください。



*JR京都駅からバスで約35分、地下鉄烏丸線今出川駅からバスで約15分
会場へのアクセスの詳細は下記アドレスからご確認ください。
<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r-y/>

お問い合わせ

公益財団法人
全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部・調査研究部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13-1 TEL.077-578-5932

[e-mail] renkei2025(at)jiam.jp *送信の際、(at)を@に変更してください。

[ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和 8 年 4 月 3 日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和7年9月24日（水）
研修（視察）先	京都大学 吉田キャンパス 国際科学イノベーション棟西館5階 HORIBA シンポジウムホール （京都市左京区吉田本町）
目的（テーマ等）	「防災アップデート～つながる、つなげる、 備えの先にある未来～」 ○市民参加型防災の新しいかたち シチズンサイエンスの視点から ○国際化する日常における 減災コミュニケーション
参加議員名 （複数の場合記入）	山崎 まゆみ
資料添付の有無	⑦ ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 山崎 まゆみ 〕

《研修概要、内容》

①「防災アップデート～つながる、つなげる、
備えの先にある未来～」

市民参加型防災の新しいかたち

シチズンサイエンスの視点から

講師；矢守 克也 氏

京都大学 防災研究所巨大災害研究センター教授

《概 要》

◎「地域防災と住民主体の取り組み」

- 防災心理学の観点から、地域における防災力向上のあり方について

☆災害時の行動は事前の意識や経験に大きく左右される

→防災訓練やワークショップを通じて「自分ごと化」する取り組みが必要

- 従来型の形式的な訓練ではなく、実践的で参加型の訓練（クロスロードゲーム等）を活用することで、判断力やコミュニケーション力を高めることが重要

- 地域コミュニティのつながりが災害時の避難行動や安否確認に大きな役割を果たすことから、平時からの関係づくりが重要。

特に、高齢者や要配慮者を地域全体で支える仕組みづくりが求められる。

- 行政には、住民の主体的な活動を支援・後押しする役割が期待されており、情報提供や場づくり、関係機関との連携強化が必要。

②「国際化する日常における減災コミュニケーション」

講師；坂本 真由美 氏

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究所 教授

《概 要》

◎「国際化する日常における減災コミュニケーション」

- 近年の地域社会において外国人住民の増加や多文化共生が進む中、災害時の情報伝達や避難行動において「コミュニケーションの課題」が重要になっている。

- 言語や文化、生活習慣の違いにより、従来の日本人中心の防災情報では十分に伝わらないケースがあり、災害リスクが高まる可能性がある。

↓

☆減災の観点からは、単なる情報提供ではなく、多様な住民に届く形での「伝え方の工夫」や「双方向の関係づくり」が不可欠である。

☆特に、やさしい日本語の活用、多言語対応、地域コミュニティを通じた顔の見える関係づくりなどが有効である。

☆災害時においては行政だけでなく、地域住民や民間団体、外国人コミュニティ自身が主体的に関わることが重要であり、「つながる・つなげる」という視点で平時から関係性を構築しておくことが必要。

☆減災は単なる被害軽減にとどまらず、地域の包摂性や持続可能性にも関わる課題であり、多様性を前提とした防災のあり方が、これからの社会に求められる。

③「国際化する日常における減災コミュニケーション」

講師；近藤 徳明 氏

交易財団法人 京都府国際センター 事務局次長

《概 要》

◎坂本教授と同テーマですが、主に実務の立場から、多文化共生と防災の現場課題について説明

- 近年の外国人住民の増加や在留資格の多様化により、地域社会が大きく変化している現状である。
- その中で、災害時における情報伝達や支援体制が、従来の日本人中心の仕組みでは十分に機能しない可能性がある。
- これまでの実務経験（日本語学習支援や災害時の多言語支援センター運営等）を踏まえ、以下の点の重要性を強調。
 - ☆ 外国人住民に対する多言語での情報提供体制の整備
 - ☆ 「やさしい日本語」など、理解しやすい伝達手法の活用
 - ☆ 地域の日本語教室や国際交流団体との連携強化
 - ☆ 平時からの関係づくりによる災害時の支援ネットワーク構築
- 災害時の対応は行政だけで完結するものではなく、地域住民、NPO、外国人コミュニティなど多様な主体が連携することが不可欠であり、「つながる・つなげる」という視点が減災の鍵！

◎こうした取組は単なる災害対応にとどまらず、多文化共生社会の基盤づくりそのものであり、平時からの体制整備が地域の安全性と包摂性を高めることにつながる。

《所 感》

矢守教授講演の所感 防災対策は単なる制度や計画の整備にとどまらず、住民一人ひとりの意識と行動に深く関わるものであることを改めて認識した。とりわけ、「自分ごと化」という視点は非常に重要であり、災害時に適切な行動を取るためには、平時からの意識づけと実践的な経験の積み重ねが不可欠であると改めて感じさせられました。これまでの防災訓練は、どちらかといえば形式的になりがちな側面もあったのですが、参加型で実践的な手法を取り入れることで、住民の主体性や判断力を高めることができるという手掛かりを、本日の講演で学習できました。

今後は、地域の実情に即した、柔軟な訓練のあり方を検討していく必要があると思います。また、地域コミュニティのつながりが災害時の支えとなるという指摘は、日常の地域活動の重要性を再認識させられました。。特に、高齢者や要配慮者を地域全体で見守る体制づくりは喫緊の課題であり、防災の観点からも積極的に取り組むべきであると感じます。行政の役割についても、単に指示や支援を行うだけでなく、住民の主体的な活動を引き出し、支える「伴走型」の関わりが求められていると、再認識しました。地域と行政が相互に連携しながら、防災力の向上に取り組んでいくことが重要であり、防災三関する施策推進に努めていこうと思います。

坂本教授講演の所感地域防災のあり方は、従来の枠組みから大きく転換する必要があると強く感じました。特に、外国人住民の増加などにより地域の多様化が進む中で、「誰一人取り残さない防災」という視点の重要性を改めて認識しました。これまでの防災施策は、日本語での情報提供を前提としたものが多く、結果として情報が十分に届かない層が存在していた可能性があります。講演で示された「やさしい日本語」や多言語対応の必要性は、単なる配慮ではなく、命を守るための重要なインフラです。また、災害時に機能する関係性は、平時からのつながりの中でこそ築かれるものであるということとはとても重要な観点であり、外国人住民を含めた地域コミュニティの形成や、顔の見える関係づくりを日常的に進めていくことが、結果として災害時の迅速な対応につながると感じました。減災コミュニケーションは行政だけで完結するものではなく、地域住民や民間団体、さらには当事者自身が主体的に関わることが不可欠であるという指摘は重要である。行政には、そのような多様な主体をつなぎ、支える役割がより一層求められています。今回の講演で、多様性を前提とした防災施策の推進が、地域の安全性だけでなく、包摂性や持続可能性の向上にも寄与することを学習しました。東員町においても多文化共生の視点を取り入れた防災の取り組みを進めていく必要があると感じました。

近藤氏講演の所感多文化共生と防災を結びつけた実務的な視点、現場に根ざした課題認識の重要性を強く感じる内容でした。特に、外国人住民の増加に伴い、地域社会の前提が大きく変化しているにもかかわらず、防災の仕組みが十分に対応しきれていない現状については、深く考えさせられました。災害時においては、情報が「あること」ではなく、「確実に届き、理解され、行動につながること」が重要です。そのためには、多言語対応に加え、「やさしい日本語」など、相手の立場に立った伝達の工夫が不可欠であると感じました。これは単なる支援ではなく、命を守るための基本的な視点です。また、地域の日本語教室や国際交流団体との連携、さらに外国人コミュニティ自身の力を活かすという考え方は、行政だけでは補いきれない部分を支える現実的で有効なアプローチであると感じました。平時からの関係づくりが災害時の迅速な対応につながるという点は、他の防災分野とも共通する重要事項です。このような取り組みは、防災対策にとどまらず、多文化共生社会の実現そのものに直結するものでもあり、地域の包摂性を高める観点からも意義深いと感じました。東員町においても、多様な住民が安心して暮

らせる環境づくりの一環として、防災と多文化共生を一体的に捉えた施策の推進が求められます。今回の3名の講演は、それぞれ矢守教授が”住民主体について”、坂本教授が”多文化共生の視点について”、近藤氏が”現場実務”という、とてもバランスよくつながる内容になっていて、わかりやすく、有益な研修でした。今回の学習を地域防災に活かせるように、努めていこうと思います。

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	3-1 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 10 月 18 日	

領 収 証

山崎 千叶

様

No. _____

金 額

¥7000

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

但 研修費用として

2025年10月18日 上記正に領収いたしました

政 国 本 15301 農業で世直しカシタ

三郷市名張市「あぐり」見学

足立 淑絵 (印)

消費税額等(%)

消費税額等(%)

収入印紙

登録番号

GR266325

名張市「あぐり」見学, あぐり工房にて「協生農法」勉強会
(園芸農法)
『炭素循環農法』

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。

また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途

按 分 率 等

(按分の支出の場合)

そ の 他

参考様式 4

使途項目	調査研究費	整理番号	3-2
------	-------	------	-----

活動旅費明細書(令和7年度)

議員名 山崎 まゆみ

研修事項:「炭素循環農法(菌ちゃん農法)」勉強会

目的地: あぐりの杜、あぐり工房 (名張市)

期 間: 令和7年10月18日(土) (1日間)

(1) 交通費 7,714 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
R7.10.18	自宅～あぐり工房 往・復 84.8 km×@37=3,137	車	3,137 円
"	あぐり工房～自宅 往・復 84.8 km×@37=3,137	車	3,137 円
"	東員IC～亀山IC 往・復	ETC 利用	800 円
"	亀山IC～四日市東IC 往・復	ETC 利用	640 円
	～ 往・復		円
合 計			7,714 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円×泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 7,714 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

参考様式 1 領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	3-5 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 10 月 18 日 往
令和 7 年 10 月 18 日 復

ご利用ありがとうございます。 利 用 証 明 書  NEXCO 中日本 NEXCO中日本お客さまセンター 0120-922-229 登録番号: T4180001056169 料金所(自) 東員 料金所(至) 亀山 25年10月18日 8時39分 割引前料金 ￥1,140- 割引△ ￥340- 通行料金 ￥800- (ETC/レゾット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A19510-180095-510239 (確) ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。 019	ご利用ありがとうございます。 利 用 証 明 書  NEXCO 中日本 NEXCO中日本お客さまセンター 0120-922-229 登録番号: T4180001056169 料金所(自) 亀山 料金所(至) 四日市東 25年10月18日 18時42分 割引前料金 ￥910- 割引△ ￥270- 通行料金 ￥640- (ETC/レゾット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A19510-180095-511534 (確) ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。 019
---	--

炭素循環
「100%生農法」
(「国産生農法」)
勉強会」参加
(会場=)
あぐり工房
三重県津市
東田原
往戻路
高速道路
利用分

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。

また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

令和 8 年 4 月 3 日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	<u>令和 7 年 10 月 18 日 (土)</u> 【 1 日間】
研修（視察）先	あぐりの杜、 あぐり工房 （三重県名張市）
目的（テーマ等）	炭素循環農法（菌ちゃん農法）と環境保護 について
参加議員名 (複数の場合記入)	山崎 まゆみ
資料添付の有無	有 ・ ⑧

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 山崎 まゆみ 〕

《研修概要、内容》

◎炭素型循環農法

- 「協生農法」と「菌ちゃん農法」という二種類の農法から、持続可能な暮らしを考える

講師；石本陽洋氏（菌ちゃん農法実践者）

講座資料；『菌ちゃん農法～微生物の力だけで奇跡の野菜作り』

吉田俊道著

《概 要》

『菌ちゃん農法とは』

休耕地などを活用し、土中で微生物を培養して、肥料や農薬を使わずに作物を育てる。

【基本概念】

土壌中の糸状菌などの微生物などを優先的に増やして、その力を借りて野菜を育てる方法。肥料や農薬を使わず、落ち葉や枯れ草などの天然有機物を土に混ぜることで、土壌が自ら回復し、健康な野菜が育つ。微生物やミミズ、昆虫などの小さな生き物の働きを尊重し、人間が過剰に手を加えないことが基本。

【メリット】

- ・無農薬・無肥料
- ・土壌の自然な循環を活かす
- ・微生物の力で有害虫がより付きにくくなる。
- ・家庭菜園やプランターでも実践可能。低コスト。
- ・作業行程がシンプル
- ・初心者でも基本を守れば、プランターやベランダでも実践可能

【注意点】

- ・糸状菌は、湿気を好むが、過湿は避けるように。
- ・肥料入りの土を使うと、微生物の繁殖が抑制される。

【畝づくり体験】

- ・畝間の溝掘りをし、土の上に落ち葉や枯れ葉などを乗せて、薄く土をかぶせて 一雨あててから、ビニルをかける。
- ・微生物が育った後に（3～4か月後）、作物の苗の植え付けをする。

※地域コミュニティ作りの場としての作業になる

《所 感》

増加しているという課題解決するために、休耕地利活用もでき、有機栽培で無害。

この「菌ちゃん農法」という土壌管理技術によって、機会を使わず、自然の力を利用するため、農業の負担を大幅に軽減することもできます。

健康的な作物が生産できて、味も格段に良いとの報告が相次いでいるとのことでした。

名張市で菌ちゃん農法の普及を目的とした体験会の開催で、多くの人が関心を寄せ、畝作り体験をして、土壌菌の働きを学習できます。

今回体験しようと思ったのは、農業を単なる生産活動の場としてだけでなく、「コミュニティづくりの場」として捉えることができるという観点での参加でした。

かつての日本では、田植えや収穫の際に農村歌舞伎や田楽が行われ、農業と文化が一体となっていました。この考えを現代に応用して、農業を通じた人々の交流の場を作ることができるというお話を聞いたからです。

実際に体験してみて、初対面の方との作業でしたが、和気あいあいと楽しく、「農業を通じた人々の交流の場作り」を実感することができました。

東員町内においても、地域の交流の場、異年齢の交流の場として、地域の広場でこの農法で、ふれあい交流の場作りを始めようとしている地区があります。

安全で新鮮な食べ物を手に入れることができ、地域交流の場にもなる。まさに、一石二鳥です。

「菌ちゃん農法」、「協生農法」のような持続可能な農業を活かしながら、地域コミュニティを再生していくこと、食の安全の意識を高めていく大切さを、地域活動で取り入れていくことの手ごたえを感じました。

できる所から、無理なく、まずは地域の有志で取り組みを初めて、その事例をモデルにして、広まっていくと良いと思います。

今回初めての調査、体験でしたが、有効な取組だと感じることができ、有益な勉強会でした。

「安全な作物栽培の農業」と、「地域コミュニティの場作り」の両立可能なイベントとして、体験を広め、地域の多くの皆さん自身の食の安全のため、地域コミュニティづくりのため、皆さんと協力していけるように継続して務めていこうと思います。

参考様式 1 領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和⁷年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	4 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 10 月 30 日	

領 収 書

山崎まゆみ 様

金 10,000 円

上記正に領収しました。ただし、自治体議会特別セミナー
受講料として。

「議員の資質向上と
議会運営の基本」

令和 7 年 10 月 30 日

自治体議会研究所 (三重県津市白山町二本木 545)

代表 高 沖 秀 宣 

按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

新人からベテランまで

自治体議会特別セミナー in いなべ

議員の資質向上と議会運営の基本

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と市民・議会事務局職員のための「学びの場」です。

特に新人議員等やる気のある議員が議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」について講義します。どうぞ いなべ地域の自治体の新人議員等議会関係者の参加をお待ちしております。

(プログラム)

- 1 「二元代表制」における議会活動
- 2 議会運営の基本と通年制議会
- 3 一般質問と政務活動費の政策的活用
- 4 議員力・議会力の強化と政策提言・政策提案

2025(令和7)年

日 時 10月30日(木)

13:30~16:00 (2時間半)

※受付開始は13:00~

会 場 員弁コミュニティプラザ 第1研修室
いなべ市員弁町楚原 940 TEL0594-74-4144

受講料 10,000円(議員)、7,000円(市民・職員)(当日払)
※テキスト代 2,500円含む。

自治体議会研究所 代表 高沖秀宣

講 師 (議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長)
1953年三重県生れ、京都大学法学部卒。2002年4月から三重県議会事務局で、政策法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。
新著書『ポストコロナ時代の自治体議会改革講義』(改訂版、東京法令出版、2,500円)をテキストに使用

申込方法 下記の mail(又は電話)にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。
(参加申し込み者が少ない場合には、開催しないことがありますので要確認)

申込み・自治体議会研究所(三重県津市白山町二本木 545)(代表:高沖秀宣)
問合せ先 mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話:090-4116-4501(9時~19時)



令和 8 年 4 月 3 日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和 7 年 10 月 30 日 (木) 【 1 日間】
研修（視察）先	員弁コミュニティプラザ（いなべ市員弁町）
目的（テーマ等）	議員の資質向上と議会運営の基本 ～ 自治体議会特別セミナー in いなべ ～ ○地方議会の制度と仕組み、議会改革含めた運営の実態 ○参加者議会の比較（菰野町議会、東員町議会）
参加議員名 (複数の場合記入)	山崎 まゆみ
資料添付の有無	⑦ ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

[議員氏名： 山崎 まゆみ]

《研修概要、内容》

『議員の資質向上と議会運営の基本』

～改革の底辺から底辺の改革へ～

講師；高沖 秀宣 氏

自治体議会研究所 代表

《概 要》

1、 議会の役割

◎議決機関・・・議会は議決機関と決めつけて良いのか？その根拠は何か？

地方自治法 89 条・・・「議会は議事機関」と明確に規定

●重要な意思決定に関する事件を議決

●検査及び調査その他の権限を行使する

●議員は住民の負託を受け、誠実に職務を行わなければならない

◎「議会と首長は車の両輪」の意味を間違えないように

☆議会は民意を反映した意見を出すこと

2、 通年制議会について

●通年制議会を導入したことによって、議会力はアップしたか？

通年議会は、議員同士の議論重視する点に、その神髄がある

【メリット】

- ① いつでも会議を開くことができる。より慎重な議案審議、専門的調査が出来る
- ② 必要に応じて委員会開催できる
- ③ 行政に対する監視機能や政策立案の機能が強化できる
- ④ 首長、議員が必要に応じて、議案提出可能
- ⑤ 首長が提出する議案を年間通して審議可能。首長の専決処分を必要最小限に抑制できる。

3、 政策提案の原点

- ① 予算修正
- ② 一般質問から議会の政策提言へ
- ③ 政策提言書などの作成

4、 議会力・議員力の強化

- 議会力 首長に対する監視機能を十分に果たすと共に、政策立案及び、政策提言を議員間で共有。
住民のためのより良い政策、その政策実現に向けた総合的活動
- 議員力 地域の課題を把握。その解決目指して調査し、政策を構想する能力と活動

◎議会改革度を測る基準

①政策力の強化

②主権者の参画（住民意見を政策に反映させるしくみ）

③議会機能の強化

5、政務活動費の活用

◎調査研究その他の活動に資するための経費の一部に対して交付

6、議会基本条例を基軸とした政策形成サイクル

多様化する住民意見 → 議会基本条例 → 議員間の合意形成・住民への説明責任



行政に反映 ← 政策提言

《所 感》

議員は、住民の願いを行政に反映させるために、住民生活の様々な課題についてきめ細かく議論して、どう対処すべきかを決めています。執行機関が行政運営するために必要な予算や条例を議会に提案し、その議決を受けて、実際に行政運営していきます。議会と首長はお互いに独立した立場から、協力し合って、住民生活の向上のために活動しています。

この内容を熟知して、しっかりと住民意見聴取をし、しっかりと考え、議員間で深く議論し、議会からの政策立案ができているか？それらがしっかりとできてこそ、議会が機能していることになります。高沖先生の講義で強調されたのは、「住民の声を反映された政策提言、予算修正案を出すこと。すなわちそれが議員の職務である」と強調されました。

「議員が何してるのかよくわからない」と住民から言われるようでは、十分な説明責任も果たせていないことになり、議員の存在意義が問われてしまいます。多様な住民の皆さんの声を聴取し、それを町政に反映することが議員の仕事であることは、自分自身理解していますが、予算修正案とまでは、自分自身でいまだかつて一度も実行したことはありません。そこで具体的な積極的方法論についての説明を講師に求めたところ、

事項別明細書のチェックをし、その中で修正すべき箇所を説明資料として添付したうえで、予算の「目」以下での金額変更を予算修正の理由として、款・項の金額修正について予算の増額修正等の提案をするという事を教えていただきました。議会は増額修正できるが「首長の予算提出の権限を侵すことはできない」ため、事前に議会と首長の間で都央精を行い、妥当な結論を見出すことが必要であるという説明でした。長の予算提出権の侵害かどうかは、町が判断して再議してくる可能性があるが、議会の2/3以上の再可決で議決は確定するという一通りのご説明で理解が進みました。これら、「政策提案の原点」について具体的に学習出来ました。また、類似規模の別自治体議会との比較として、今回、他議会との意見交換機も大変有意義でした。今後の議会活動に反映できるように、議員間討議で熟議を大切にしながら、町政に反映させていくよう努めます。

参考様式 4

使途項目	調査研究費	整理番号	5
------	-------	------	---

活動旅費明細書(令和7年度)

議員名 山崎 まゆみ

研修事項: 「ダイバーシティスイッチ 2025」夜の美術館で体感する、

多様性とのやさしい付き合い方

目的地: 三重県立美術館 (津市)

期 間: 令和7年12月20日(土) (1日間)

(1) 交通費 5,408 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
R7.12.20 R7.10.10	自宅～三重県立美術館 往・復 62 km×@37=2,294	車	2,294 円
"	三重県立美術館～自宅 往・復 62 km×@37=2,294	車	2,294 円
"	四日市IC～津IC 往・復	ETC 利用	820 円
			円
			円
合 計			5,408 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円× 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 5,408 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に

参考様式 1 領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和7年度)

使 途 項 目	調査研究費
参考様式2の「整理番号」	5 5-2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 / 2 月 20 日

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書

 **NEXCO**
中日本

NEXCO中日本お客さまセンター
0120-922-229
登録番号: T4180001056169

料金所(自) 四日市
料金所(至) 津
25年12月20日 17時 1分

割引前料金 ￥1,170-
割引△ ￥350-
通行料金 ￥820-

(ETCクレジット) 車種 1
※通行料金の消費税率は10%です。

取扱番号
A27512-204769-202930 **確**
※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

019

多様性 勉強会

「ダイバーシティスイッチ 2025」
夜の美術館で体感する
多様性とのやさしいつらさ

三重県立美術館

(高速道路渋滞のため)
往路のみ利用
復路は一般道

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。
また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

参加無料

夜の美術館で体感する、 多様性とのやさしい付き合い方

閉館後に作品鑑賞とワークショップができる特別な時間

多様性にまつわるモヤモヤを抱えたことはありませんか？

価値観や考え方が違うと平行線で人間関係がうまくいかない。私の考えも多様性の一つだからまず認めてほしい。違いを活かしたいが対立のもとになってしまう。意見が違う人たち同士をうまくつなげる方法が知りたい...など
今回は美術館を会場に、人と人・人と物事の間をテーマに講座や場づくりを続けている岡崎大輔さんによる、「体験によって日頃のコミュニケーションに新たな一歩が生まれるような場」を企画しました。
専門的な話はいたしません。美術館に来たことがある方もない方も参加いただけます。どうぞお楽しみください。

撮影：松原豊

日時

2025年 12月20日(土) 18:00~20:30

場所

三重県立美術館 (津市大谷町11)

講師

岡崎 大輔 氏

を、編む代表
関係性と組織づくりの専門家



1980年生まれ。長野県在住。営業、企業人事、芸大教員、ニートを経て独立した異色の経歴を持つファシリテーター。組織開発等を専門としながら、大学生のキャリア教育、小学校やコミュニティスペースにおける対話の場にも携わる。多様性という言葉の多様性に注目しつつ、人々が無意識に引いている境界線が解きほぐれるような活動に取り組む。

定員

30名 (先着順、要申込み)

締切

12月18日(木)

こんな方にオススメです！

- ✓ 身近な人との価値観や考え方の違いで悩みやモヤモヤを抱えている人
- ✓ 企業等で人事・研修・ダイバーシティ推進に関わる担当者、管理職、団体のリーダー
- ✓ 自治会や市民活動団体、学校、サークルなどで人間関係がうまくいかないと感じている人 など

お申込み

下記のお申込み方法のいずれかによりお申し込みください。

①二次元コード...右記の二次元コードからお申し込みください。

②Eメール...タイトルを「ダイバーシティ・スイッチ12/20申込」としてお名前、ご所属(個人の場合は不要)、電話番号、メールアドレスを本文にご記入ください。

【Eメール送信先】csr@tsutaetai.jp (NPO法人Mブリッジ 宛)

<https://forms.gle/YwGNSrqnap2cqB6XA>



令和 8年 4月 3日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和7年12月20日(土)
研修(視察)先	三重県立美術館 (津市)
目的(テーマ等)	気づきあう講座「ダイバーシティスイッチ 2025」 ～夜の美術館で体感する、多様性とのやさしい付き合い方～
参加議員名 (複数の場合記入)	山崎 まゆみ
資料添付の有無	① ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 山崎 まゆみ 〕

《研修概要、内容》

気づきあう講座『ダイバーシティスイッチ 2025』

～夜の美術館で体感する、多様性とのやさしい付き合い方～

講師；岡崎 大輔 氏

を、編む 代表

関係性と組織づくりの専門家

《概 要》

◎違いを認め合い、尊重し合う関係性を築くためのヒントを学ぶ

～ともにキラリ輝いて多様な社会へ！！～

1, ワークショップ

① 発信者と受信者、2つの役割に分かれて、

② 受信者は、発信者がどんな状況や気持ちでいるのか、絵画作品を手掛かりにして、様々な可能性を想像し、受信者どおしで意見交換しながら考えをめぐらす。

2, 自分の選択した絵画作品について、他の人が話すのを黙って聴くと、相手の選択について想像をめぐらせて話すことはどんな体験か

3, コミュニティや職場など、近しいがゆえに大変さが有ったりする。

4, ダイバーシティを体感することで、違いを認め合い、尊重し合える関係性を考えられる。

5, 関係性の改善

些細な事、明日からできることを皆がする。

自分ができることをひたすら続ける。

簡単なことを無理せず続けていく。

6, 使えるものは使う。

捨てるものは捨てる。

・ダイバーシティには「固いダイバーシティ」と「柔らかいダイバーシティ」がある。

・他者理解より、他者想像を大事にする。

理解は仮置き

・「自己完結」より「自己開示」…コンディションで。無理に自己開示しなくてよい。

・「解決」より「対話」

◎収束より、発散を意識する

視点1—違いを知ること、伝えること

視点2—交流を増やすこと

視点3—互いに支え合うこと

視点4—みんなができるという発想をもつこと

視点5—多様かつ柔軟なシステムとすること

視点6—違った目線、考え方を力とすること

《所 感》。

性別、年齢、障がいの有無、国籍・文化的背景、性的指向、性自任等に関わらず、「ひとり一人違った個性や能力を持つ個人として尊重されて、誰もが希望をもって日々、自分らしく生きられることができるのは、どんなに素晴らしい事でしょう！！そんな世の中になれば、誰もが自分の目標に向けて挑戦出来て、活躍できる社会になると、誰もが能力を発揮することができます。そして、多様な人がそれぞれの個性を生かして活躍できる場や仕組みがあれば、誰もが生きやすい世の中になります。

これらのことは言葉上の理解を多くの人にはできていても、心の底から、本心から、多様性を認め合うことが未だできてない人はたくさんいます。「多様性」を組織のプラスにする というような考え方は、「無理にそのようにしないといけない」からしているのであって、本心は、違っている人を認めたくなかったり、仲間外れにしたり・・・。

みんなが、「多様性を認め合う」という理解者ばかり 100%になるのは、まだほど遠いとあきらめずに、啓発し続けていかないといけないと思います。

今回の講座受講でワークショップで美術作品鑑賞の中でも、各自でいろんな思い、受け止め方は人により様々なのだと、気づかされました。

『ダイバーシティ推進のためのヒント集』を参考にしながら、組織や職場や地域コミュニティのあらゆる場面で、チェックしていきたいと思います。

アンコンシャスバイアス（無意識の偏見）（無意識の思い込み）がないようにするためには、自分も相手も尊重するという気持ちからであること。

意識変革は一朝一夕にはできません、日々の積み重ねです。差別や決めつけをなくしていけるように、皆さんと協力して引き続きダイバーシティ推進に取り組んでいこうと思います。

参考様式 4

使途項目	調査研究費	整理番号	6
------	-------	------	---

活動旅費明細書(令和7年度)

議員名 山崎 まゆみ

研修事項: 女性参政権実現80周年

市川 房枝シンポジウム

目的地: 一宮市尾西歴史民俗資料館、一宮市尾西市民会館(愛知県一宮市)

期 間: 令和8年1月25日(日) (1日間)

(1) 交通費 3,878 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
R8.1.25 R7.10.18	自宅～一宮市尾西市市民会館 往・復 52.4 km×@37=1,939	車	1,939 円
"	一宮市尾西市市民会館～自宅 往・復 52.4 km×@37=1,939	車	1,939 円
			円
			円
合 計			3,878 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円× 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 3,878 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

一宮市尾西歴史民俗資料館 冬季特別展

市川房枝

「権利の上に眠るな」

女性参政権実現80年



入館
無料

2025

12.13 Sat. 土

2026

2.15 Sun. 日

熊土の東京を奔走する市川房枝(昭和20年8月) 市川房枝記念会女性と政治センター提供

■開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)

■休館日／毎週月曜日(1月12日は除く)・年末年始(12月28日～1月5日)
1月13日(火)・2月12日(木)

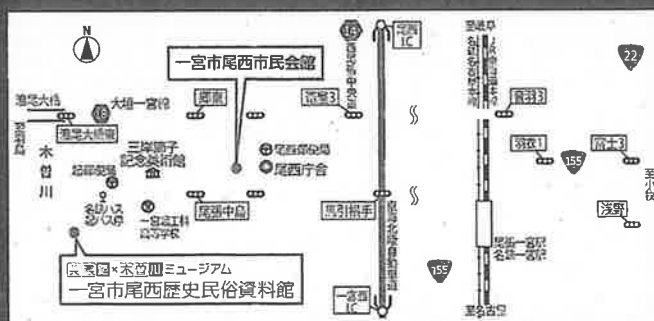
美濃路×木曾川ミュージアム

一宮市尾西歴史民俗資料館

〒494-0006 愛知県一宮市起字下町211 TEL 0586-62-9711

【アクセス】

JR東海道本線「尾張一宮」または名鉄名古屋本線「名鉄一宮」下車、一宮駅西口バスターミナル2番のりばから名鉄バス「起(おこし)」行きで約20分、「起」下車徒歩5分



令和 8 年 4 月 3 日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和8年1月25日（日）
研修（視察）先	一宮市尾西市歴史民俗資料館、一宮市尾西市民会館（愛知県一宮市）
目的（テーマ等）	女性参政权実現 80 年 市川房枝 シンポジウム 「女性と政治」
参加議員名 （複数の場合記入）	山崎 まゆみ
資料添付の有無	⑦ ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 山崎 まゆみ 〕

《研修概要、内容》

女性参政権実現 80 年

市川房枝シンポジウム 「女性と政治」

市川房枝（1843～1981）の生誕地である一宮市（旧：愛知県中島郡明知町）において、市川房枝の生涯と現代に続く影響を、「一宮尾西市歴史民俗資料館」の展示と、「一宮市尾西市民会館」でシンポジウム開催。

◎シンポジウム

第1部「市川房枝の家族と郷里」

生家と郷里との関り；房枝が一宮の農家に生まれ、教育熱心な父のもとで育ち、地元の朝日尋常小学校（言；朝日東小学校）で教員を務めていた時代のエピソード。

地域住民との交流；親族・近隣住民とのエネルギーで気さくな姿。市川房枝の素顔を紹介。

地元への貢献；房枝が自らの生家跡を寄付し、現在は「市川房枝生家跡広場」や公民館として親しまれている。

第2部 特別対談「市川房枝と当時の社会」

政治の足跡；対象デモクラシーから、戦後の参議院議員時代（通算25年）にわたる活動を、最新研究から考察。

女性参政権の実現；昭和20年〔1945年〕12月の衆議院議員選挙法改正による女性参政権獲得の背景。「婦選なくして普選なし」を掲げた運動のリーダーシップについて議論。

国際的貢献；1990年「女性差別撤廃条約」への署名実現など。

男女雇用機会均等法や家庭課の男女共修化の基礎を築いた功績。

メッセージ；「権利の上に眠るな」

このメッセージは房枝が生涯訴え続けたもので、今回のシンポジウム、特別展のメインテーマ。

主体的な政治参加；「選挙権は与えられたものでなく、自ら勝ち取ったもの。行使しなければ消えてしまう」という強い信念が込められている。

現代へのメッセージ；選挙権が18歳に引き下げられた現代においても、民主主義を維持するため、行動することに大切さがシンポジストたちによって、改めて強調された。

《所 感》。

今では当たり前になっている男女平等の選挙が慈雨減したのは戦後間もない昭和20年12月17日です。明治23年の衆議院設置から女性産試験の実現までには長い闘いがありました。

女性参政権実現から80周年を迎える今年に、市川房枝ら先人の訴え、問いかけられているものをひしひしと感じさせられる展示とシンポジウムでした。

苦勞して手にした権利も、当たり前になると有るものとして認識してしまう。権利を守るためには、行使し続ける必要があると言う事も訴えかけられているような気がしました。

「主権者教育」という言葉が言われて久しいのですが、「私たちは主権者であるという事を自覚しなければならぬ」ということですが、当たり前すぎて、自覚がなくなりかけている人も多くて、選挙の投票率も低迷していたりの昨今です。

政治化を動かしてより良いものとする事も主権者ならではであり、我々の生活がすべて政治によって守られているという事すなわち、「政治がしっかりしていないといけない」という事です。

住民代表を選挙で選び、選ばれた政治家は、住民の期待に応えられない代表であつたら、次の選挙で交代させられる、政治家はそんな厳しさがあり、住民の負託にしっかりと答えないとはいけません。住民が主権者としての力をつけ、正しい視点で、日本の未来を決める代表を選ぶ、「住民ひとり一人に政治は無関係ではない」のだから、選挙権を行使してもらえるように。と言うメッセージを市川房枝さん含む先人たちから、後輩の私たちに語られているという思いを参政権実現80周年の重みと同時に実感します。

市川房枝さんの「権利の上に眠るな」がまさにそのメッセージだと、町議会議員であるわが身としても、改めて身が引き締まる思いで講演のお話を聴くことができました。住民の意見を聴かせていただき、課題解決のための政策を提案していくこと、そして、町の政治で何の議論をしているかを住民の皆さんに説明しながらまた引き続き皆さんから多様なご意見いただきながら、地方政治を担わせていただく身として、「主権者教育」、一票の重みの持つ意味を、皆さんと共有し、政治に関心を持てただけのように努めていく任務、責任を改めて強く認識しました。

議員氏名：山崎まゆみ

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和7年度)

使途項目	研修費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
R7.4.16	JIAM 研修 「防災と議員の役割」 受講料振込 (R7.4.24～ R7.4.25 分)	8,050 円	1 - 1
R7.4.24～ R7.4.25	" JIAM (大津市) 参加交通費 (4人同乗の按分 $7,622 \div 4 = 1,906$)	1,906 円	1 - 2
R7.7.9	JIAM 研修「市町村議会議員 第2回特別セミナー」受講料 振込 (R7.7/28-29 オンライン)	2,000 円	2
R7.7.9	JIAM 研修「自治体予算を考える」 受講料振込 (R7.8/7-8/8 分)	8,050 円	3 - 1
R7.8.7～ R7.8.8	" JIAM (大津市) 参加交通費	12,342 円	3 - 2
R8.1.7	JIAM 研修「市町村議会議員 第3回特別セミナー」 受講料振込 (R8.1/19-1/20 分)	7,300 円	4 - 1
R8.1.19 R8.1.20	" JIAM (大津市) 参加交通費	12,342 円	4 - 2
合 計		51,990 円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

便 途 項 目	研 修 費	理 部	1-1
------------------	-------------	--------	-----

領 収 書

東員町議会 山崎 まゆみ 様

金額 8,050 円

但し、 令和7年度市町村議会議員研修「2日間コース」第1回
「防災と議員の役割」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年4月16日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 久保 佳代子

領収書No. 56

受講証明書

団 体 名 : 三重県 東員町

所属・氏名 : 東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研 修 名 : 令和7年度 市町村議会議員研修[2日間コース]
第1回「防災と議員の役割」

期 間 : 令和7年4月24日 (木) ~ 4月25日 (金)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和7年4月25日

全国市町村国際文化研修所
学 長 荻 澤 滋



参考様式 4

使途項目	研修費	整理番号	1-2
------	-----	------	-----

活動旅費明細書(令和7年度)

議員名 山崎 まゆみ

研修事項: JIAM 研修「防災と議員の役割」

目的 地: JIAM 研修所
(滋賀県大津市)

期 間: 令和7 年4月24日から令和7年 4月25日 (2日間)

(1) 交通費 1,906 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
R7/4/24	東 員 ~ JIAM 研 修 所 往・復 103 km × @37 (4 人同乗按分計算 × 1/4 = 953)	車 (4 人同乗)	953 円
R7.4.25	東 員 ~ JIAM 研 修 所 往・復 103 km × @37 (4 人同乗按分計算 × 1/4 = 953)	車 (4 人同乗)	953 円
	~ 往・復		円
合 計			1,906 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円 × 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 1,906 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

令和 8年 4月 3日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和7年4月24日（木）～4月25日（金） 2日間
研修（視察）先	J I A M研修所（滋賀県大津市）
目的（テーマ等）	J I A M研修 市町村議会議員研修 第1回「防災と議員の役割」
参加議員名 （複数の場合記入）	南部議員、 大崎議員、大谷議員、 山崎 まゆみ (計4名で参加)
資料添付の有無	⑦ ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 山崎 まゆみ 〕

JIM 研修—市町村議会議員研修—

第1回 「防災と議員の役割」

4月24日（木）

「過去の災害の教訓をこれからに活かすために」

講師；酒井 明子 氏

福井大学 名誉教授 特命教授

「平時の防災と議員の役割」

講師；鍵屋 一 氏

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科 教授

4月25日（金）

「令和6年能登半島地震における対応と取組」

講師：金七 裕太郎 氏

石川県能都町議会 議長

「災害時。復旧・復興期の議員の役割」

講師：鍵屋 一氏

湯井 恵美子 氏

防災企業連合関西そなえ隊 幹事

○議員は、行政が行う活動の妨げにならないようにすべき

・地方議会もその機能をいかにして維持するか

○非常時の議会・議員の行動指針に関する仕組みや取組として、議会版BCP（業務継続計画・災害時における議員の行動指針）は必要。端に作ればよいというのでなく、広く住民に公開して、災害発生時に議会が行政や住民と連携して勝つことができるように備える必要がある。

○地方議会がしておくべき備え

① 議会運営上に必要な資料はオンライン上でも保存して外部からでも活用できる備えをしておくように

② オンライン会議の手法が併入できるようにしておく（一般質問、委員会、議会運営委員会、全員協議会など）

③ 復興ビジョンや計画など、自治体の運営に係る重要な計画は、あらかじめ議決事件として追加しておく備えが求められる

○地方議員ができる事

・議員としてどのような状オフを発信すべきかをぜひ検討すべき
（行政情報・避難所の状況・メディアの報道内容など）

○被災地でない議員ができる事

・現状の点検を質問で行う

◀以下のような内容の点検と問題点の見直しをするだけでも、「想定外」への対応は一步進むはずである。

●地域防災計画にある予測はいつのデータに基づいて作成されたのか？

●その内容はこれまで見直されてきたのか？

●携帯電話がつながらなくなった場合に、どのような対応を考えているか？

※能登半島地震で得られた知見を活かすことにつながる

「ふりかえりとまとめ」

●災害時の地方議員は、情報のハブを担う事

●災害時のSNSは有効だが、疑情報の見極めが必要

●対策本部・議員・住民の連携が早期復興の近道

《所 感》

災害時の課題として、デジタルと非デジタルのコミュニケーション手段をいかにうまく組み合わせ活用していくか。は重要な視点です。議会として住民の声を整理して優先順位を明確にして執行部と共有することは重要な課題であり、効率的な災害対応には不可欠なものであるということ。

また、多くの住民から情報を収集するためには議会が取りまとめた信頼できる仕組みが必要。仕組みの存在で、住民は初めて安心して相談を行える。

災害発生時には、災害本部や地方議会、議員間、そして住民を含む全滝でのコミュニケーションが重要になる。これにより、必要情報が迅速に共有されて、早期の復興支援とつながるようになると思います。

これらのアクション通じて、事前の準備と日常からのコミュニケーションの強化に努める事で、災害時にも安全なコミュニティを維持して、迅速、効果的な対応が可能になる。当議会はこれらの備えについて、薄いのではないかと、議会で一度検証し、整備する必要があると思います。

漠然と怖がるのではなく、備えあれば憂いなしという言葉通りに、災害時の備えについて全議員で協議する必要があると感じます。

防災の勉強会は、しすぎるということではなく、国の方針、動向をキャッチしながら、準備をしていくべきだと今回の研修に参加して、再認識しました。

令和7年度



市町村議会議員研修[2日間コース]

第1回「防災と議員の役割」

地震や記録的な豪雨、大型台風などによる自然災害は毎年のように各地で発生しています。

住民の命と生活を守るため、日頃からの防災意識の向上、訓練や備え、助け合える関係づくり、また、行政との緊密な連携が改めて重要となっています。

本研修では、災害発生に備え、平時からの防災の心構えや地域での連携の重要性について学び、現在の防災対策に関連する諸課題や議会・議員の果たすべき役割について考えます。

後援：全国市議会議長会・全国町村議会議長会

開催要項

日程

令和7年4月24日(木)～4月25日(金)(2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。過去に本研修を受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込人数によってはお断りする場合がございますので、ご了承ください。

募集人数

60人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経費

8,050円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和7年3月14日(金)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和7年

4月

24日(木)

11:00~
入寮受付・昼食

12:30~
開講式・オリエンテーション

13:00~14:30
講義 過去の災害の教訓をこれからの活かすために

福井大学 名誉教授 特命教授 酒井 明子 氏

過去に発生した地震や台風、集中豪雨等による被害を振り返りながら、地域での連携や議員に求められること(住民への対応や避難所のあり方など)、平時からできる防災の心構えや防災対策についてお話しいたします。

14:45~15:55
講義 平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科 教授 鍵屋 一 氏

災害への対応は平時から意識し取り組んでおく必要があります。この時間では、後半の演習の導入として、平時から議員として取り組むべき役割についてお話しいたします。

16:10~17:40
演習 平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科 教授 鍵屋 一 氏

防災企業連合関西そなえ隊 幹事 湯井 恵美子 氏

講義を踏まえ、平時における議員の役割について、ワールドカフェ形式による意見交換を行います。

18:00~
交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00~10:10
事例紹介 令和6年能登半島地震における対応と取組

石川県能登町議会 議長 金七 祐太郎 氏

コーディネーター:

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科 教授 鍵屋 一 氏

令和6年能登半島地震の被災地の現在の状況、震災後に議会として対応されたこと、議員としての活動内容についてお話しいたします。

また、鍵屋氏にはコーディネーターとして、専門的な知見からご意見をいただきます。

10:25~13:50
講義・演習 災害時、復旧・復興期の議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科 教授 鍵屋 一 氏

防災企業連合関西そなえ隊 幹事 湯井 恵美子 氏

災害時および復旧・復興期における議員の役割についての講義後、グループに分かれて意見交換を行い、議員として何ができるかについて考えます。

14:00~14:45
講義 ふりかえりとまとめ

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科 教授 鍵屋 一 氏

防災企業連合関西そなえ隊 幹事 湯井 恵美子 氏

14:45~15:00
閉講 事務連絡

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

領 収 書

東員町議会 山崎 まゆみ 様

金額 2,000 円

但し、 令和7年度第2回市町村長等・議会議員特別セミナー
(オンライン)

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年7月9日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 久保 佳代子

領収書No. 293

令和7年度

第2回

市町村長等・議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、様々な行政課題について学び、施策を提案・実施していくことが求められています。

今回のセミナーでは、各分野でご活躍の先生方からご講演をいただき、改めて現代社会を捉え直すとともに、今後のわがまちの未来や地方行政に求められる役割について多角的に考えていただきます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

共催：地方公共団体金融機構

開催要領

日 程

令和7年7月28日(月)～7月29日(火) (2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村長・副市区町村長及び部長級職員等、市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

来所による受講

170人

※途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講

50人

※オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材(1人1台)やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

「来所による受講」、「オンラインによる受講」ともに、募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、**差渡し**とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページの「受講者募集の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

来所受講: 7,300円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講: 2,000円

申込期限

令和7年6月19日(木)まで

※差渡しのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。

申込方法

◎JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

◎議員の方は、議会事務局を通じて、お申込みください。

◎来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL 077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和7年

7月
28日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

13:00~

開講式・日程説明

13:15~14:45

講義 真の意味での持続可能な都市を目指して

神戸市長 久元 喜造 氏

15:05~17:05

対談 地域の魅力を引き出す文学の力

文芸評論家 三宅 香帆 氏

小説家 宮島 未奈 氏

17:50~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和7年

7月
29日(火)

9:00~10:30

講義 明日を生きるために—人文知を地域に生かす—近世国学から学ぶ

國學院大學神道文化学部 教授 松本 久史 氏

10:50~12:20

講義 みんながやりたい場所をつくる廃校活用施設「いいかねPalette」の運営について

株式会社BOOK 代表取締役会長 樋口 聖典 氏

12:20~12:30

閉講・事務連絡

講師紹介

神戸市長 久元 喜造(ひさもと きぞう)氏

1976年に東京大学法学部を卒業し、同年4月に旧自治省入省。内閣官房内閣審議官、総務省大臣官房審議官(地方行政・地方公務員制度、選挙担当)、同自治行政局長などを歴任。札幌市財政局長、青森県企画課長、石川県財政課など、地方自治体でも勤務。2012年11月より神戸市副市長、2013年11月より第16代神戸市長に就任。現在3期目。指定都市市長会会長などの役職も務める。

文芸評論家 三宅 香帆(みやけ かほ)氏

1994年、高知県生まれ。京都大学人間・環境学研究科博士前期課程修了。学生時代に天狼院書店京都支店長を経験。リフルート社に就職したのち、独立。小説や古典文学やエンタメなど幅広い分野で、批評や解説を手がける。デビュー作は2017年『人生を狂わす名著50』(ライツ社)。著書はほかに、2025新書大賞を受賞した『なぜ働いていると本が読めなくなるのか』(集英社新書)、『ずっと幸せなら本なんて読まなかった』(幻冬舎)、『「好き」を言語化する技術』(ディスカヴァー・ポピー)など。

小説家 宮島 未奈(みやじま みな)氏

1983年、静岡県生まれ。京都大学文学部卒業。2018年「二位の君」で第196回コバルト短編小説新人賞を受賞(宮島ム一名義)。2021年「ありがとう西武大津店」で第20回「女による女のためのR-18文学賞」大賞、読者賞、友近賞をトリプル受賞。同作を含む『成瀬は天下を取りにいく』(新潮社)でデビューし、第11回「静岡書店大賞」小説部門大賞、第39回「坪田譲治文学賞」、第21回「本屋大賞」など受賞多数。続編は『成瀬は信じた道をいく』(新潮社)、ほかに『婚活マエストロ』(文藝春秋)、『それいけ!平安部』(小学館)。

國學院大學神道文化学部 教授 松本 久史(まつもと ひさし)氏

1967年、栃木県宇都宮市生まれ。國學院大學大学院文学研究科神道学専攻博士課程後期単位取得満期退学。2002年10月より國學院大學に着任。國學院大學日本文化研究所助手、同専任講師を経て、2010年より國學院大學神道文化学部准教授、2017年より同教授。著書に『歴史で読む国学』(ペリカン社)、『神話のおへそ『古語拾遺』編』(扶桑社)、『プレステップ神道学』(弘文堂)、『新編荷田春満全集』第1・3・12巻(おうふう)、『荷田春満の国学と神道史』(弘文堂)など。専門は国学史・近世神道史。

株式会社BOOK 代表取締役 樋口 聖典(ひぐち きよのり)氏

1981年、福岡県田川郡川崎町生まれ。九州芸術大学音響設計学科卒、九州大学大学院画像設計学科卒。2011年音楽制作会社(株)オフィス樋口を設立。お笑い芸人“どぶろっく”とともにロックバンド“どぶろっかーず”を結成し、2015年メジャーデビュー。2016年故郷田川市にて株式会社BOOKを設立。廃校活用施設「いいかねPalette」の運営で、音楽を軸とした地元・筑豊地域の産業開発・雇用促進に取り組む。ポッドキャスト「歴史を面白く学ぶコンテンツラジオ」は日本ポッドキャスト大賞、ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS総務大臣賞を受賞し、「日本一のポッドキャスター」として活躍中。

令和 8 年 4 月 3 日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和7年7月28日（月）～令和7年7月29日（火）
研修（視察）先	J I A M研修所 オンライン受講
目的（テーマ等）	J I A M研修 第2回 市町村議会議員特別セミナー 「真の意味での持続可能な都市を目指して」「 「地域の魅力を引き出す文学」 「廃校利活用施設」
参加議員名 （複数の場合記入）	山崎 まゆみ
資料添付の有無	⑦ ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

《研修概要》

7月28日（月）

「真の意味での持続可能な都市を目指して」

講師；神戸市長 久元 喜造 氏

◎想定を上回るスピードで少子化の進展

◎昨年度、全国市町村の89%が、人口減少

◎自治体の消滅可能性 全国で744自治体

★★今後は東京都の実が人口増加で、財政力豊かな東京だけが、独自の施策展開ができる

◎東京一極集中のリスク＝自治体間格差、

災害時における社会経済活動への影響

◎空家数・空き家率共に増加

◎老朽化マンションの対応

●将来的に廃墟化懸念・・・都市部へ人口集中による

都市のスポンジ化の恐れ

●タワーパーキング ●ヘリポート ●非常用エレベータ

◎神戸市の3つの再生・・・3つの再生を一体的に進め、

「真に持続可能な大都市」へ

①都市部

- ・大規模災害時のリスク・・・タワーマンションの存在が、自治体の災害対応に大きな困難をきたす。
マンションに住民登録の無い部屋数の増加
廃墟化リスク

- ・居住機能の抑制
- ・企業誘致
- ・商業・業務系建築物に対する容積率の緩和

②郊外・既成市街地

- ・駅周辺のリノベーション
- ・既存ストックの活用

③森林・里山

- ・循環型社会の構築
- ・自然との共生

- ・生物多様性の保全

◎神戸市の地域拠点駅の再整備

- ・北神急行線の市営化

7月29日(火)

「明日を生きるために～人文知を地域に活かす～」

近世国学に学ぶ」

講師；松本 久史 氏

国学院大学 神道文化学部教授

1、近世国学の概要

- 国学とは・・・近世中期以降成立した、日本古典文献の実証的研究に基づき、古代日本の言語、制度進行などを明らかにしようとした学問のこと。

- 国学の四大人・・・荷田春満(かだの あずまろ)
賀茂真淵(かもの まぶち)
本居宣長(もとおり のりなが)
平田篤胤(ひらた あつたね)

2、近世後期・明治期の「草莽(そうもう)の国学者」と地域 「地域社会」のコーディネーターとしての国学者

3、将来への展望～人文知を地域に活かす～

「未来社会」をコーディネートするには

- 地域の文化・伝統の「再発見」による地域振興の可能性

★文化財の保護から活用へ

- 県ごとの「文化財保存大綱」
○市町村の「文化財保存活用地域計画」

★令和の国学の必要性

○未来の社会をコーディネートする可能性がひらけている

7月29日(火)「みんながやりたい場所を作る 廃校利用施設

～[いいかね palette]

◎2014年統廃合となって生まれた廃校、旧猪位金小学校を
利活用。

廃墟の学校をリノベーションして遊べる場所にした。

- ★音楽を中心とするコンテンツ産業の創出、集積を目指し、芸術起業支援施設として、音楽施設と宿泊施設を完備。

《所 感》

「スクラップ&ビルド」は工業化、近代化の時代には効率的な開発手

法でしたが、これに対し、歴史のある自然や建物を完全にスクラップせずに、むしろその雰囲気を取りつつ、その時代に合った機能や意味を加えて再生する手法である「イノベーション」が展開され、「地域らしさ」を表現して、新たな価値を与えていくという地域づくりは、地域住民から見ると、ありふれていて身近な物事でも、その歴史的・文化的な意義を知って面白さを発見することが重要であることを、考えさせられました。「地域の価値」が、地域内外の人の共感を得られれば、それだけ多くの人が訪れたり移住したりすることにもつながります。

今求められている地域再生は、単純に観光客を増やしたり、人口減少を食い止めることに留まるのでないというお話は、持続可能な地域づくりからさらに進化して、我々のまちの未来のために、色々工夫して、今できることを積極的にしていけないといけないと言う事です。使っていなかったり、あまっいえるスペース、移動手段、モノを融通し合って使っていこうという考え方。社会の変化や発展は常に紆余国設があるし、災害発生の危機もあります。持続可能な地域づくりのために、その地域の課題解決のためのチャレンジを迷わずに、手遅れになってしまわないように、取り組んでいけないといけない、その好事例を自治体経営と、施設の利活用の好事例と、地域の歴史・文化を将来的に継続して守り続けることの重要性を学習できました。

東員町の持続可能な地域づくりのために、反映できることが多々あると思います。長期的な視点を持ちながら、まちづくりについて、今すべきことを皆さんと考えながら進めていこうと思います。

領 収 書

東員町議会 山崎 まゆみ 様

金額 8,050 円

但し、 令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「自治体予算を考える」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年7月9日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 久保 佳代子

領収書No. 282

令和7年度



市町村議会議員研修[2日間コース] 「自治体予算を考える」

地方議会は、広く住民の意見や要望を把握し、議論することによって、住民の未来を創造する役割を担っています。地方の財政状況が厳しくなる中、住民の代表として一番身近な存在である地方議会は、まちの財政状況や施策を把握・議論することが重要です。

今回の研修では、市町村議会議員の皆様を対象に、行政と共に住民のための予算を作成するにあたり、必要な知識や視点を身につけていただくことを目的としています。

研修の ポイント

- 自治体予算の原則・制度、歳入・歳出予算の基本的事項やチェックポイントについて学ぶ。
- 財政診断をもとに、持続可能な財政運営方策について考える。
- 地方公会計の基本的事項を理解し、その活用について学ぶ。

共催：地方公共団体金融機構 後援：全国市議会議長会、全国町村議会議長会

開催要領

日 程

令和7年8月7日(木)～8月8日(金)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
過去に受講された方もお申込みいただけますが、より多くの方に受講していただくため、申込人数によっては、お断りをする場合がありますので、予めご了承ください。

募集人数

60人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※外泊はできません。

経 費

8,050円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和7年6月19日(木)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和7年

8月
7日(木)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講式・オリエンテーション

13:00~14:00

講義 自治体予算の原則

予算の原則や編成の流れなどの予算制度を解説いただき、予算書の読み方やその機能を学びます。

14:15~16:30

講義 歳入・歳出予算の基礎とそのチェックポイント

歳入・歳出予算の基本的な構造や考え方を、予算計上にあたっての留意点などを含めて解説いただきます。

また、チェックする際にポイントとなる事項などについてお話しいただきます。

16:45~17:30

演習 グループ討議

各自が問題意識を持つテーマごとに分かれ、グループでの意見交換を行います。

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和7年

8月
8日(金)

9:25~12:00

講義 財政の現状把握～地方公会計の活用～

健全で持続可能な財政運営のために、自治体財政の診断や分析の手法を学びます。また、地方財政の適正化・効率化に貢献する地方公会計の基本的事項をお話しいただき、地方公会計の活用について学びます。

13:00~15:00

演習 グループ討議/発表・質疑・まとめ

前日の意見交換の内容を各グループでまとめ、発表や質疑等を行うことにより受講者全員で情報を共有し、2日間の研修のまとめとします。

15:00~15:15

閉講 事務連絡

講師紹介

武庫川女子大学経営学部 教授

かなさき けんたろう
金崎 健太郎 氏

京都府舞鶴市出身

京都大学法学部卒業

筑波大学大学院 システム情報工学研究科博士課程修了

博士(社会工学)

1992年自治省(現総務省)入省、佐賀県財政課長、佐賀県総括政策監、和歌山市副市長、総務省選挙部企画官、札幌市財政局長、内閣官房内閣参事官、東京大学大学院客員教授、関西学院大学法学部・大学院法学研究科教授等を経て、2020年4月から現職。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

参考様式 4

使途項目	研修費	整理番号	3-2
------	-----	------	-----

活動旅費明細書(令和7年度)

議員名 山崎 まゆみ

研修事項: JIAM 研修「自治体予算を考える」

目的地: JIAM 研修所 (滋賀県大津市)

期 間: 令和7年8月7日から 令和7年 8月8日 (2日間)

(1) 交通費 12,342 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
R7/8/7	自 宅 ~ JIAM 研 修 所 往・復 103 km×@37=3,811	車	3,811 円
R7/8/8	自 宅 ~ JIAM 研 修 所 往・復 103 km×@37=3,811	車	3,811 円
R7/8/7	東員~大津 往・復	ETC 利用	2,360 円
R7/8/8	大津~東員 往・復	ETC 利用	2,360 円
	~ 往・復		円
合 計			12,342 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円× 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 12,342 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

参考様式 1 領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和 7 年度)

使 途 項 目	研究費
参考様式 2 の「整理番号」	3-2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 7 年 8 月 7 日往 令和 7 年 8 月 8 日復	
ご利用ありがとうございます。 利 用 証 明 書  NEXCO 西日本 NEXCO西日本お客さまセンター 0120-924-863 登録番号: T3120001112341 料金所(自) 東員 料金所(至) 大津 25年 8月 7日 11時57分 通行料金 ￥2,360- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A09508-072209-723631  ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。 ご利用ありがとうございます。 利 用 証 明 書  NEXCO 中日本 NEXCO中日本お客さまセンター 0120-922-229 登録番号: T4180001056169 料金所(自) 大津 料金所(至) 東員 25年 8月 8日 16時43分 通行料金 ￥2,360- (ETCクレジット) 車種 1 ※通行料金の消費税率は10%です。 取扱番号 A10508-087844-543838  ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。	
※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。 また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。	
使 途	
按 分 率 等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

令和 8 年 4 月 3 日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和7年8月7日（木）～8月8日（金） 2日間
研修（視察）先	J I A M研修所 （滋賀県大津市）
目的（テーマ等）	J I A M研修 「自治体予算を考える」
参加議員名 （複数の場合記入）	山崎 まゆみ
資料添付の有無	⑦ ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

《研修概要》

「自治体予算を考える」

講師： 金崎 健太郎 氏

武庫川女子大学経営学部教授

8月7日(木)

◎「自治体予算の原則」

- 統計予算主義
- 予算単一主義
- 議会における予算審議

全国の市 R5 当初予算の修正可決 17市/815市(2.1%)

〃 否決 3市(0.4%)

全国の町村 R5 当初予算の修正可決 49件(0.6%)

〃 否決 22件(0.3%)

〃 撤回 8件(0.1%)

- 予算を伴う条例案と予算の関係

執行機関が規則その他の規定の制定・改正する際、
新たに予算を伴う場合には、必要な予算上の措置が目的に講ぜられるまではその制定・改正はできない。

- 専決処分

◎「歳入・歳出予算の基礎とそのチェックポイント」

- 予算に関する説明資料

- ①歳入歳出予算事項別明細書 ②給与明細書
- ③継続費に関する調書 ④債務負担行為に関する調書
- ⑤地方債に関する調書 ⑥その他必要な書類

- 予算案のチェックポイント

- 1、予算全体への視点
- 2、健全な財政運営の視点
- 3、予算に盛り込まれた政策・事業への視点

- 地方交付税の算定方法

[基準財政需要額]－[基準財政収入額]＝[普通交付税額]
留保財源

- 臨時財政対策債について

- 地方債発行に関する制限

- その他の歳入

分担金・使用料など、基金の効率的運用、ふるさと納税等

●歳出に関する基本原則

- ①住民ニーズ反映、地域課題の対応
- ②事業の必要性、緊急性、費用対効果

●歳出に関する基本原則

翌年度以降も健全な財政運営ができる事を視野に入れる

【予算編成段階】

法令に従う、合理的基準による経費の算定

【予算執行段階】

目的に照らして必要かつ最小限度を超えない
経費の支出

8月8日（金）

◎「財政の現状把握～財政診断～地方公会計の活用」

- 普通会計
- 財政力指数～財政面の豊かさの程度は
- 経常収支比率
- 健全化判断比率
- 実質赤字比率
- 連結実質赤字比率
- 実質公債費比率
- 将来負担比率

◎地方公会計の活用

《所 感》

自治体予算には自治法の条文に従って、専門的な言葉がたくさん登場します。

予算についての基礎から学べる機会となる研修に、率先して参加したいと思っていました。

そもそも、地方自治制度では、予算案提出は首長の権限になっており、議会の中で十分な議論・熟議を経たうえで住民の代表としての議決をする、そのため予算の原則についての正しい理解は必須です。

歳入歳出の統制と、歳入と歳出の差である財政収支と借金残高の総額をも統制することが財政規律ですが、この財政規律を守ること、持続可能な公共サービスの提供を保障できるのであるから、住民の皆さんからの要望全てに応えているわけにはいかないということ。そこで、優先性、緊急性の高い分野に重点的に財源を配分した予算を調整して、十分な議論を通じて決定する必要があります。予算の仕事を無駄なく効率的

に実施する事もなかなか大変なことが多いので、予算の原則があるというところから、改めて学びました。自分にとって難解だった部分の「地方負託のしくみ」「臨時財政対策債等のしくみ」も予算の研修参加しているときは理解できても、あらためて予算書を見ると、財政状況を読み解くことができないようではいけないので、予算審議、決算審議の際には、おさらいしてから研修内容が反映できるようにしていきたいです。

そして、広告料その他の自主財源はあなどることができないと感じました。自主財源確保の取組が自治体財政に必須であるという観点も改めて学びました。予算審議に反映できるよう努めたいと思います。

講師の先生のお話にありましたが、予算の見方として、「来年度何をするのか」「何を辞めるのか」の議論も重要です。

自治体間で「相互参照」するのに、議会の相互参照もし、自治体の在り方を考えて予算審議の熟議を尽くしたいと思います。

受講証明書

団 体 名 : 三重県 東員町

所属・氏名 : 東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研 修 名 : 令和7年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 「自治体予算を考える」

期 間 : 令和7年8月7日 (木) ～ 8月8日 (金)

上記の研修を受講したことを証明します。

令和7年8月8日

全国市町村国際文化研修所
学 長 小 池 信 之



領 収 書

東員町議会 山崎 まゆみ 様

金額 7,300 円

但し、 令和7年度第3回市町村長等・議会議員特別セミナー

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和8年1月7日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 久保 佳代子

領収書No. 469

参考様式 4

使途項目	研修費	整理番号	4-2
------	-----	------	-----

活動旅費明細書(令和7年度)

議員名 山崎 まゆみ

研修事項: JIAM 研修「第3回市町村議会議員特別セミナー」

目的地: JIAM 研修所 (滋賀県大津市)

期 間: 令和8年1月19日から 令和8年 1月20日 (2日間)

(1) 交通費 12,342 円

(交通費内訳)

日程	区 間	交通手段	交 通 費
R8/1/19	自 宅 → JIAM 研 修 所 往・復 103 km × @37 = 3,811	車	3,811 円
R8/1/20	自 宅 ← JIAM 研 修 所 往・復 103 km × @37 = 3,811	車	3,811 円
R8/1/19	東員～大津 往・復	ETC 利用	2,360 円
R8/1/20	大津～東員 往・復	ETC 利用	2,360 円
	～ 往・復		円
合 計			12,342 円

(2) 宿泊費 0 円

(宿泊内訳) 実費 円 × 泊

(実費の上限は、14,800円)

合 計 12,342 円

注意

交通費及び宿泊費の算出については、東員町議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の規定を準用する。(日当は含めない。)

参考様式 1 領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和⁷年度)

使 途 項 目	研究費
参考様式2の「整理番号」	4-2
※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する	

領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 8 年 / 月 19 日 往
令和 8 年 / 月 20 日 復

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書


西日本

NEXCO西日本お客さまセンター
0120-924-863
登録番号: T3120001112341

料金所(自) 東員
料金所(至) 大津
26年 1月19日 11時28分

通行料金 ￥2,360-

(ETCクレジット) 車種 1
※通行料金の消費税率は10%です。

取扱番号
A31601-196092-253032 (確)
※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。

利 用 証 明 書


中日本

NEXCO中日本お客さまセンター
0120-922-229
登録番号: T4180001056169

料金所(自) 大津
料金所(至) 東員
26年 1月20日 15時 4分

通行料金 ￥2,360-
還元額利用△ ￥2,360-
合計 ￥0-
(ETCクレジット) 車種 1
※合計の消費税率は10%です。

取扱番号
A31601-206092-253534 (確)
※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。
また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	
按 分 率 等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

令和7年度

第3回

市町村長等・議会議員特別セミナー

日々めまぐるしく変わりゆく国内外の情勢の中で、様々な行政課題について学び、施策を提案・実施していくことが求められています。

今回のセミナーでは、各分野でご活躍の先生方からご講演をいただき、改めて現代社会を捉え直すとともに、今後のわがまちの未来や地方行政に求められる役割について多角的に考えていただきます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

共催：地方公共団体金融機構

開催要領

日程

令和8年1月19日(月)～1月20日(火) (2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村長・副市区町村長及び部長級職員、市区町村議会議員

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

来所による受講 170人

※途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

オンラインによる受講 50人

※オンラインについては、ビデオ会議システムZoomを使用します。機材(1人1台)やインターネット接続のための環境が必要です。詳しくはZoom公式サイトをご参照ください。

「来所による受講」、「オンラインによる受講」とともに、募集人数を大幅に上回るお申込をいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページ「受講者募集中の研修」でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

来所受講： 7,300円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

オンライン受講： 2,000円

申込期限

令和7年11月21日(金)まで

※先着順のため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。

申込方法

○JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

○議員の方は、議会事務局を通じて、お申込みください。

○来所による受講とオンラインによる受講を選択できますので、どちらか一つのみお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和8年

1月

19日(月)

11:00~
入寮受付・昼食

13:00~
開講式・日程説明

13:15~14:45

講義 ウェルビーイングと人口減少社会のデザイン

京都大学 名誉教授 広井 良典 氏

15:05~16:35

講義 こども食堂からつながる地域・社会

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 公共政策アドバイザー 湯浅 誠 氏

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和8年

1月

20日(火)

9:00~10:30

講義 地方の可能性を世界経済とつなぐ

株式会社SHONAI 代表取締役 山中 大介 氏

10:50~12:20

講義 人がつどい未来に躍動する世界都市・高松を目指して

香川県 高松市長 大西 秀人 氏

12:20~12:30

閉講・事務連絡

講師紹介

京都大学 名誉教授 広井 良典(ひろい よしのり) 氏

1961年、岡山市生まれ。東京大学教養学部卒業、同大学院修士課程修了後、厚生省勤務、千葉大学教授、京都大学教授を経て、2025年4月より現職。専攻は公共政策及び科学哲学。『日本の社会保障』(岩波新書)でエコノミスト賞、『コミュニティを問いなおす』(ちくま新書)で大仏次郎論壇賞受賞。他に、『ポスト資本主義』(岩波新書)、『人口減少社会のデザイン』(東洋経済新報社)など著書多数。この間、内閣府・幸福度に関する研究会委員、国土交通省・国土審議会専門委員、環境省・次期生物多様性国家戦略研究会委員等を務める。

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 公共政策アドバイザー 湯浅 誠(ゆあさ まこと) 氏

社会活動家。東京大学先端科学技術研究センター特任教授。日本福祉大学客員教授、経済同友会会員。

1969年、東京都生まれ。東京大学法学部卒業、同大学院法学政治学研究科博士課程単位取得退学。1990年代よりホームレス支援に従事し、2009年から足掛け3年間内閣府参与に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長などを歴任。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感。著書に、『つながり続ける こども食堂』(中央公論社)、『なんとかする』子どもの貧困(角川新書)、『反貧困!』(岩波新書)など多数。

株式会社SHONAI 代表取締役 山中 大介(やまなか だいすけ) 氏

1985年12月24日生まれ。東京都大田区出身。「地方の希望であれ」をビジョンに掲げ、株式会社SHONAIを創業。観光・農業・教育に加え、地域企業の成長支援に取り組み、地方から新たな経済圏を創出することで、地域課題を未来への希望に転換することを目指す。スイデンテラス(ホテル)、アイガモロボ(農業ロボット)、チキズカン(人材採用支援)、KIDS DOME SORAI(教育施設)など、複数の事業を立ち上げ、グループ全体で62億円超(2025年5月時点)の資本を調達。現在は「SHONAI経済圏」構想を掲げ、全国各地で100億円企業を1,000社創出することを目指す。

香川県 高松市長 大西 秀人(おおにし ひでと) 氏

1959年、香川県生まれ。東京大学法学部を卒業後、自治省(現総務省)入省。岐阜県総務課長、北海道財政課長、自治省税務局税務企画官、島根県総務部長、総務省情報通信政策局地域放送課長などを経て、2007年5月より第16代高松市長に就任。現在5期目。高松市が、若者を始めとした幅広い世代の方々から「選ばれるまち」として、また、「世界都市・高松」として持続的に発展していくためのまちづくりに全力で取り組む。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。

令和 8 年 4 月 3 日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和8年1月19日(月)～令和8年1月20日(火) 2日間
研修(視察)先	JIAM研修所 (滋賀県大津市)
目的(テーマ等)	JIAM 研修 「ウェルビーイングと人口減少社会のデザイン」 「こども食堂からつながる地域・社会」 「地方の可能性を世界経済とつなぐ」 「人が集い未来に躍動する世界都市・高松を目指して」
参加議員名 (複数の場合記入)	山崎 まゆみ
資料添付の有無	① ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

《研修概要》

「令和7年度 第3回市町村長等・議会議員セミナー」

1月19日（月）

◎「ウェルビーイングと人口減少デザイン」

講師；広井 良典 氏

京都大学 名誉教授

1946年に採択された{WHO}憲章の前文にある、

ウェルビーイング。

健康とは、肉体的、精神的及び社会的に完全に良好な状態（ウェルビーイング）であり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない」

近年、ウェルビーイング・幸福というテーマの関心が高まっている。

1、 ウェルビーイングをめぐる政策

- ・ 地方自治体が先駆的に取り組んできている
「岩手の幸福に関する指標研究会」

2、 ウェルビーイングの重層構造

— 個体・つながり・自己実現

人間は一人では生きていけない、コミュニティを作ることを通じて個体としての生存を確実にした。

★政府ないし行政が「幸福の公共政策」として重点的に取り組むべきは、「幸福の基礎条件」あるいは「幸福の土台」である「生命/身体」に関わる領域の保障。
医療・福祉等の社会保障・教育・雇用に関するセイフティネット

3、 ウェルビーイングとまちづくり

① 環境（脱炭素） ②福祉（買い物難民減少）

③経済（中心市街地ににぎわい再生や地域経済活性化）

★★★個人が人生において「共通のスタートライン」に立てる社会の実現

1月19 日（月）

◎「こども食堂からつながる地域・社会」

講師；湯浅 誠 氏

認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター

むすびえ 公共政策アドバイザー

- ・参加に条件がない ・高齢者も参加 ・多世代交流が主たる目的
- にぎわいづくり地域活性化 ○孤食対応
- 子育て支援・虐待防止
- 高齢者の健康づくり ○貧困の連鎖を断ち切る
- ◎人と人とのつながりそのものがセーフティーネットの基礎となる
- ◎こどもの自己肯定感や社会性が、有意に高まる
- ◎居場所＝誰かにちゃんと見ててもらえている、
受け止められている、尊重されている
繋がっていると、本人が感じられる関係性のある場
- ◎すべての人が交流し、かつ、誰一人取り残さない地域と社会
みんなで食べるとおいしいね！
すべての子どもに居場所が必要！貧困であっても、なくても！

1月20日（火）

◎「地方の可能性を世界経済とつなぐ」

講師；山中 大介 氏

（株）SHONAI 代表取締役

- ・希望＝誰かが照らしてくれる光でなく、自らが当事者として行動することで、生み出す光
- ★日本の地方からより多くの希望を創出する
地方の希望であれ！

1月20日（火）

◎「人がつどい未来に躍動する世界都市・高松を目指して」

講師；香川県 高松市長 大西 秀人 氏

”ほっとけん市民みんなでつくるほっとかんまち高松”

協働によるまちづくり 地域コミュニティの必要性

◎コンパクト・プラス・ネットワーク

歩いて暮らせる持続可能なまち

◎サンポート FACT プロジェクト

～従来の協議会形式から脱却し、

今までにない合意形成の手法へ

◎民間活力を活かした中央公園の再整備

◎安全かつ快適で人と環境にやさしい都市交通の形成

「多核連携型コンパクト・エコシティ」の実現

「魅力あふれ、人が輝く創造都市」

◎子育てするなら 高松「子どもまんなか応援サポーター宣言」

《所 感》

健康というと、まず体の健康を思い浮かべますが、体と心が健やかで、社会環境も良好な状態を広い意味での健康で、ウェルビーイングであるというキーワードについて、その言葉が示す「心」「体」「社会環境」のことを学びました。ただ「幸せ」というハッピーに近い意味という認識ではなく、一時的な「幸せ」も持続して長く続く「幸せ」も含む幅広いものであることを学びました。かつてはお金やモノの豊かさ、社会的な地位の高さなどが幸せと考える人が多かったのに対し、人とのつながりや、成長意欲など、自分の内部に築く財産＝心の豊かさを高めることが、本当の幸せにつながるという考え方がよくわかりました。日本の幸福度ランキングが世界55位というのは、先進国にしては低いというのは残念なことです。国民が、地域みんながウェルビーイングを高められるよう、町づくりの目標にすること、すなわち幸福度指標を活用した政策展開の必要性を実感できる研修でした。

こども食堂についても、貧困支援だけでなく、子育て支援、食育、地域活性化など様々な活動へと広がり深化していることも、湯浅さんのお話でよく分かりました。さらに、地域の理解と協力を得られる、こども食堂の運営について関心が高まる内容でした。

人と人とのつながりや他者との対話や協働が生まれる場の在り方、居場所の重要性を再認識しました。

ありのままの自分を受け止めてくれる場、安心してやりたいことに挑戦出来る職場、学びたいことを学べる場、自分を表現できる文化芸術の場が誰にとってもあるだろうか。東員町にそんな居場所は整っているだろうか。家族の中に、学校の中に、職場の中に。社会的インフラである公園、図書館、学校、コミュニティセンターなどがウェルビーイングを深める場となり、誰もが訪れることのできる「こども食堂」が地域で自主的に定期開催される、そんな東員町となるように、を皆さんと住み良いまちづくりに取り組んでいけるよう、今回の研修の学びを活かし、努めていきたいと思います。

議員氏名；山崎まゆみ

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和7年度)

使途項目	会議費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
R7.10.2	「日本女性会議 2025 樫原」 (奈良県樫原市) 参加 交通費	6,760 円	1 - 1
	〃 参加費振込	5,000 円	1 - 2
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		11,760 円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

使 途 項 目	会議費
参考様式2の「整理番号」	1-1 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和7年10月2日	
領 収 書 No.11435529	
Receipt 自署	様
領収年月日	2025.10.2
決済区分	クレジット
金 額	¥3,380-
(10%対象¥3,073-)	消費税¥307-
(8%対象¥0-)	消費税¥0-
購入商品	乗車券等 Tickets
近畿日本鉄道株式会社	印紙税申告納
(T5120001183629)	付につき天王寺
25-10-2 12:00:30	桑名114 税務署承認済
令和7年10月4日 桑名 乗車分	
領 収 書 No.11435530	
Receipt 自署	様
領収年月日	2025.10.2
決済区分	クレジット
金 額	¥3,380-
(10%対象¥3,073-)	消費税¥307-
(8%対象¥0-)	消費税¥0-
購入商品	乗車券等 Tickets
近畿日本鉄道株式会社	印紙税申告納
(T5120001183629)	付につき天王寺
25-10-2 12:01:54	桑名114 税務署承認済
令和7年10月4日 桑名 乗車分	
また、本用紙1枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。	
使 途	
按 分 率 等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

使 途 項 目	会議費
	1-2

収入印紙

株式会社JTB 奈良支店
〒630-8115
奈良市大宮町3-4-29 大宮西田ビル 7階
TEL:0742-30-5100

領収証番号:326396665000003001
登録番号:T8010701012863

領 収 証

山崎 まゆみ 様

下記のとおり領収いたしました。

領収額合計	5,000円	(税込)
イベント名	日本女性会議2025橿原	
イベント会期	2025年10月03日 ~ 2025年10月04日	
請求額合計	(税込)	内消費税/税区分
	5,000円	0円 -
(10%対象)	0円	0円 -
(8%対象)	0円	0円 ※1
(対象外)	5,000円	0円 ※2
入金額	5,000円	
請求残額	0円	

※1 軽減税率適用

※2 消費税対象外商品

領収証備考

参加費、交流会代金、お弁当代金は集金代行となっております。

明細は次頁以降をご参照ください。



橿原大会シンポジウム

メインパネリスト：有森 裕子 (元プロマラソン選手)

未来にも輝けるスポーツライフを目指して
～心身の健康とそのケア～



特別講演会

講演：アン ミカ (モデル・タレント)

ポジティブな目で幸せに選ぶために



記念シンポジウム

講師兼コーディネーター：櫻井 彩乃

(一般社団法人GENCOURAGE代表理事)

大学生と考える！ジェンダー平等って何ですか？
～自分たちの未来を変えるために～



日本女性会議 2025 橿原

日本国はじまりの地から
未来へ

～多様性を認め合う社会の実現を～

日本女性会議は、男女共同参画をテーマ
とした国内最大級の大会です。

2025
10.3^金-5^日

会場

奈良県橿原文化会館
奈良県社会福祉総合センター
かしはら万葉ホール

【主 催】日本女性会議2025橿原実行委員会 / 橿原市

【問合せ先】日本女性会議2025橿原実行委員会事務局（橿原市人権政策課内）

〒634-0804 奈良県橿原市内膳町1-6-8 かしはらナビプラザ4階

TEL：0744-21-1090 / FAX：0744-47-2351

E-mail：danjo2@city.kashihara.nara.jp



日本女性会議
ホームページ



日本女性会議
公式Instagram

会議と橿原の最初のひらがな「か」をモチーフに、女性がイキイキと社会に向かって未来に向かって躍動している様子を表現しています。

令和 8年 4月 3日

東員町議会

議長 三宅 耕三 様

東員町議会 議員 山崎 まゆみ

研修報告書〔政務活動費充当研修〕

研修期間	令和7年10月4日(土)
研修(視察)先	奈良県 ^{かしはら} 橿原文化会館 万葉ホール
目的(テーマ等)	日本女性会議 2025 橿原 ～日本国はじまりの地から未来へ～ 多様性を認め合う社会の実現を
参加議員名 (複数の場合記入)	山崎 まゆみ
資料添付の有無	⑦ ・ 無

※ 研修概要、内容、所感などは、次ページにご記入ください。

〔議員氏名： 山崎 まゆみ 〕

《研修概要、内容》

「日本女性会議 2025 檜原」

【基調報告】

『男女共同参画に関する最新状況について』

講師；岡田 恵子

内閣府男女共同参画局長

1, 男女共同参画推進の意義

- ・男女共同参画推進は、全ての人が生きがいを感じられる多様な社会の実現に不可欠
- ・我が国の経済社会の持続的な発展に不可欠
- ・少子高齢化や価値観の多様化が進み、あらゆる分野の意思決定に男女が参画して多様な視点を確保
- ・活力ある持続可能な社会につながる

2, データで見る現状と成果・共働き世帯は徐々に増加

政治分野—衆議院 15.5%

行政分野—役 4 割程度。

企業分野—機関投資家の 2/3 は長期的なきぎょうせいへの影響がある m ので女性活躍の情報を投資判断に活用

3, 根強く残る課題

◎多様で柔軟性のある働き方の推進が必要

4, 今後の展望

◎女性が活躍できる地域づくりを j 重点的施策の一つに定めている

『ポジティブ脳で幸せに過ごすため』

講師；アンミカ（モデル・俳優・歌手）

○何事も前向きにとらえ、自分らしく生きていく

- ・ポジティブ思考で、自分の考えや意見を持つ。
- ・自分らしさを確立していく

「大学生と考える！ジェンダー平等って何ですか？」

～自分たちの未来を変えるために～

《基調講演》

〔データから見る、今の若者のジェンダー観〕

講師；櫻井 彩乃（一般社団法人 GENCOURAGE 代表理事）

◎刷り込まれるステレオタイプと「静かなバックラッシュ」

◎若い人たちの声が社会に届きにくく、「形だけの参画」に留まる現状を非常に問題視する。

第2部トークセッション

『ジェンダー平等実現に向けて、今日から私ができること』

コーディネーター；櫻井 彩乃氏

パネリスト；奈良県内大学生代表4名

- ・ジェンダー平等とは何かとか、現状どのような問題があるかを共有
 - ・性別にとらわれることなく、自分の適正に応じた進路選択ができる生徒を育てる教師になる。（ジェンダーの視点からの進路支援）
 - ・今、若い人と話していると、「この先の未来を見通せない」と言う人が非常に多い。
 - ・この国の若者が未来に希望が持てるように、しっかり若い人の声を聞いて若者をその中に入れて、若者を応援するということをしていくべき。
- 「一人一人が自分らしく生きられる社会を作っていきましょう！」

◎大会宣言

○多様性を認め合い、誰もが尊重される社会の実現

○ジェンダーギャップの背景にある構造的課題を可視化し、その解消に向け、組織や個人が一人一人「自分らしい在り方」を追求しながら行動し、次世代につなげていく。

○持続可能な社会の実現のために、女性が能力を最大限発揮し、あらゆる分野で参画・活躍できる環境を整えることが不可欠。

○男性も従来の性別や役割分担に縛られず、育児・介護・地域活動に積極的に参画し、柔軟な働き方、生き方を選択できる社会を築いていく。

○市民・団体・企業・行政が連携して、それぞれの役割を担いながら協働し、社会課題の解決に取り組むより良い未来を共創していく。

《所 感》

女性の無償労働時間は男性の5倍。諸外国と比べても大きな差があります。理由としては、なかなかなくならない「固定的性別分担意識」や「アンコンシャスバイアス」、

「長時間労働の慣行」があります。家庭介護が増え、ワーキングケアラーが増加している。離職防止のための両立支援が重要です。子ども家庭庁の設置など、子育て家庭の施策が増えてきていますが、まだ不十分です。引き続き、共働き・共育児の実現に向けた取り組みを国に要望していくべきです。全世代で、子育てについての理解、支援を前向きにとらえてもらえるように、異年齢の人とも意見交換、交流の機会を作っていくべきです。災害時に女性や子どもなど脆弱な状況の人がより多くの影響を受けやすいので、平時から防災現場への女性の参画は必須で

す。女性だけのコミュニティで話すのではなく、男性も女性も、若い人も高齢者もいる中で、このような議論をし、幅広い年代のいろんな立場の方が、身近な地域で、集まって話す機会を作っていけるように、意思疎通を図りながら地域づくりについて話し合いをして、未来を明るい希望があるものとして、多くの仲間と地域づくりを進めていけるようにしたいです。

議員氏名：山崎まゆみ

領 収 書 等 添 付 一 覧 (令和7年度)

使途項目	資料購入費		
年 月 日	支 出 内 容	支 出 額	整理番号
R8.3.29	書籍「地域で愛される子ども食堂」 購入	1,760 円	1
R8.3.29	書籍「地域共生社会を作る包括的支援」 購入	3,200 円	2
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
		円	
合 計		4,960 円	

※ 支出にかかる領収書等の貼付にあたり、添付事項を一覧に整理し、「領収書等貼付用紙」の表紙として活用してください。

参考様式 1 領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和 8 年度)

使 途 項 目	資料購入費
参考様式 2 の「整理番号」	1 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 8 年 3 月 29 日	

領収書

注文日 2026年3月29日 注文 # 249-4321813-1420643

お届け先

山崎まゆみ
員弁郡東員町城山1-24-5
三重県 511-0233
日本

支払い方法

Visa **** 1064

注文概要

商品の小計: ￥1,760
配送料・手数料: ￥0
注文合計: ￥1,760
ご請求額: ￥1,760

本日お届け済み



地域で愛される子ども食堂 つくり方・続け方
販売: Amazon.co.jp
商品の返品または交換: 2026年4月29日まで有効
¥1,760

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。

また、本用紙 1 枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	
按分率等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	



地域で愛される

子ども

つくり方
続け方

飯沼直樹
静岡市子ども食堂ネットワーク代表理事

地域で愛される
子ども食堂



安全で楽しい
SE
運営のコツを
伝授！

食堂

□ 地域の理解と協力を得る方法とは？
□ お金はどう集めて、どう使う？
□ 気になる子ども・保護者との接し方
□ 地域でもっと愛されるための活動の広げ方
子育て支援 学習支援 食育
地域コミュニティ再生 など

つくり方・続け方

飯沼直樹
静岡市子ども食堂
ネットワーク理事長
SE
CLINICAL



9784798153667



1920036016006

ISBN978-4-7981-5366-7
C0036 ¥1600

株式会社開泳社
定価：本体1,600円＋税

地域で愛される

子ども食堂



- 第1章 貧困支援だけじゃない。子ども食堂でできること
- 第2章 子ども食堂のはじめ方
- 第3章 子ども食堂の運営の仕方
- 第4章 子ども食堂の続け方・広げ方
- 第5章 立ち上げ／運営を行うあなたへ



参考様式 1 領 収 書 等 貼 付 用 紙 (令和 6 年度)

使 途 項 目	資料購入費
参考様式 2 の「整理番号」	2 ※ 使途項目ごとに「整理番号」を配番する
領収書・その他証拠書類 貼付欄 (支出年月日) 令和 6 年 3 月 29 日	

領収書

注文日 2026年3月29日 注文 # 249-0129980-1240645

お届け先

山崎まゆみ
員弁郡東員町城山1-24-5
三重県 511-0233
日本

支払い方法

Visa **** 1064

注文概要

商品の小計:	¥ 3,200
配送料・手数料:	¥ 0
注文合計:	¥ 3,200
ご請求額:	¥ 3,200

本日お届け済み



包括的支援: 地域共生社会をつくる (単行本)
販売: アウトレット館
商品の返品: 2026年4月29日まで有効
¥ 3,200

※ 領収書等は、重ねずに貼ってください。

また、本用紙 1 枚に貼れない場合は、複数枚に貼ってください。

使 途	
按 分 率 等 (按分の支出の場合)	
そ の 他	

ISBN978-4-641-17507-5

C2036 ¥3000E

定価(本体3,000円+税)



9784641175075



1922036030006

包括的支援

地域共生社会をつくる

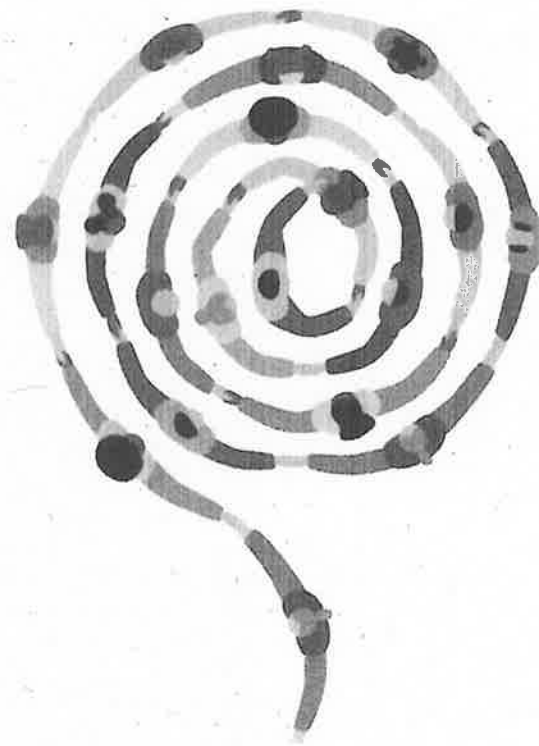
菊池馨実・鏑木奈津子 [編]

包括的支援

地域共生社会をつくる

菊池馨実・鏑木奈津子 [編]

Kikuchi Yoshimi + Kaburaki Natsuko



福祉×教育, 若者支援, 医療, 住宅,
被災者支援, 金融, 地域づくり……

今求められる
支援のかたちとは?

地域共生社会をつくる

菊池馨実・鏑木奈津子 [編]

Kikuchi Yoshimi + Kaburaki Natsuko



包括的支援

第1章 包括的な支援体制の可能性と意義(鏑木奈津子)

第2章 包括的な支援体制の課題

1章 生活保護と包括的な支援体制(新保美香)

2章 教育・子ども(山野則子)

3章 若者支援(朝比奈ミカ)

4章 家計改善支援・生活困窮(鏑木奈津子)

5章 権利擁護・意思決定支援(永田祐)

6章 医療(堀田聡子)

7章 住まい(五十嵐理恵子)

8章 被災者支援(菅野祐)

9章 金融包摂に向けた支援(駒村康平)

10章 包括的支援と地域づくり(菊池馨実)

第3章 実効ある包括的支援に向けて

11章 重層的支援体制整備事業の推進と所管課の組織編成(菅野祐)

12章 座談会 包括的支援とは何か、なぜ必要なのか(原田昌樹・朝比奈ミカ・菅野祐・鏑木奈津子)

13章 座談会 包括的支援のこれまでとこれから(宮本太郎・原田昌樹・菅野祐・鏑木奈津子)